

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム コスモス今元作成日: 令和元年 5月 8日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	運営に関する職員意見の反映	毎日の申し送り時に出勤職員で、利用者の状態や職員の気付きを話し合い、その都度見直しを行っているが、定期的に職員会議を出勤時間帯で、出来るように工夫し、職員の意見や要望が反映される職員会議を実施していく。	会議に参加が難しい場合は、事前に気付きや心配事、要望等を記載して管理者に提出し、職員間で利用者一人ひとりのサービスの内容を把握して、利用者や家族が安心して任せられる体制を構築していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回避難訓練を実施しているが、夜間の非常時に夜勤者1人で9人の利用者を安全に避難誘導出来る体制を築いていく。	夜勤者を中心に目標タイムを設定して、夜間想定避難訓練を行い、何度も訓練して時間の短縮に取り組み、夜勤者が自信を持って勤務できる体制を確立する。また、災害に備えて、非常食、飲料水、非常用備品の備蓄に取り組む。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。